

北海道浮魚ニュース

平成 19(2007)年度 17 号(通巻 No.250)

2007 年 9 月 18 日

北海道立水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

道東太平洋マサバ・マイワシ漁期中調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)によって行われたマサバ・マイワシ漁期中調査の結果をお知らせします。

調査期間 : 2007 年 9 月 4 日 ~ 13 日 (7~9 日 : 台風のため調査中断)

調査海域および調査点 : 道東太平洋(北緯 41 度 25 分 ~ 42 度 33 分、東経 143 度 30 分 ~ 146 度 30 分)における 5 調査点(図 1、表 1)

調査方法 : 10 種類の目合(22,25,29,37,48,55,63,72,82,182mm)の流し網を用いた漁獲試験

漁獲試験を行った 5 調査点の表面水温は 16.4 ~ 22.4 (前年 18.0 ~ 22.3)、50m 層水温は 4.6 ~ 13.9 (前年 2.9 ~ 12.1)、100m 層水温は 1.7 ~ 11.4 (前年 3.8 ~ 9.4)でした(表 1)。

漁獲試験の結果は表 1 のとおりで、流し網調査 1 回当たりの漁獲尾数(CPUE)の経年変化は図 2 のとおりです。

漁獲試験で採集された漁獲物は以下のとおりです。

サバ類(マサバ、ゴマサバ)は、3 調査点で 2 ~ 961 尾、合計 981 尾漁獲されました。CPUE は 196.2 尾/回で、前年の 27.3 尾/回を大きく上回り、1994 年以降では 1996 年に次いで 3 番目に高い値を示しました。しかし、資源水準は依然低い状態にあるものと思われます。魚体は体長 19 ~ 25cm 台で、23 cm 台が主体でした。

マイワシは、2 調査点で 2 尾漁獲されました。CPUE は 0.4 尾/回で、前年の 8.7 尾/回を下回り、1994 年以降では 2004 年・2005 年に次いで 6 番目に低い値を示し、資源水準は依然非常に低い状態です。魚体は体長 11.5 cm 台と 13.5 cm 台でした。

カタクチイワシは、2 調査点で 143 ~ 344 尾、合計 487 尾漁獲されました。CPUE は 97.4 尾/回で、前年の 1,324.5 尾/回を大きく下回り、1994 年以降では 2001 年に次いで 8 番目に低い値を示しました。魚体は体長 9.5 ~ 14.5cm 台で、13.0 ~ 13.5 cm 台が主体でした。

サンマは、5 調査点で 1 ~ 987 尾、合計 1,147 尾漁獲されました。CPUE は 229.4 尾/回で、前年の 347.7 尾/回を下回りましたが、1994 年以降では 2006 年に次いで 3 番目に高い値でした。

スルメイカは、2 調査点で 3 ~ 4 尾、合計 7 尾漁獲されました。CPUE は 1.4 尾/回で、前年の 0.0 尾/回を上回りましたが、1994 年以降では 2006 年に次いで 2 番目に低い値でした。

アカイカは、5 調査点で 22 ~ 214 尾、合計 632 尾漁獲されました。CPUE は 126.4 尾/回で、前年の 41.0 尾/回を上回り、1994 年以降では 1997 年に次いで 4 番目に高い値でした。

(文責 : 釧路水試 資源管理部、直通電話 : 0154-23-6222 , FAX : 0154-23-6225)

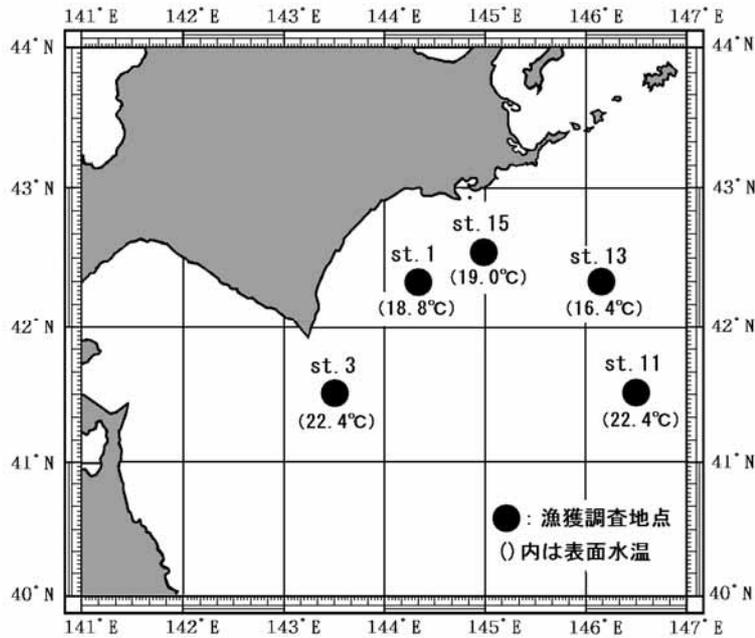


図1 漁獲試験調査点

表1 漁獲調査地点の水温および魚種別採集尾数

調査地点	st. 1	st. 3	st. 11	st. 13	st. 15	合計
表面水温()	18.8	22.4	22.4	16.4	19.0	
50m水温()	4.8	13.9	12.7	4.6	7.1	
100m水温()	2.5	11.4	9.3	1.7	4.1	
サバ類	961			2	18	981
マイワシ			1	1		2
カクチイシ			344	143		487
サンマ	16	3	1	987	140	1,147
スルメイカ	4			3		7
アカイカ	214	160	92	22	144	632

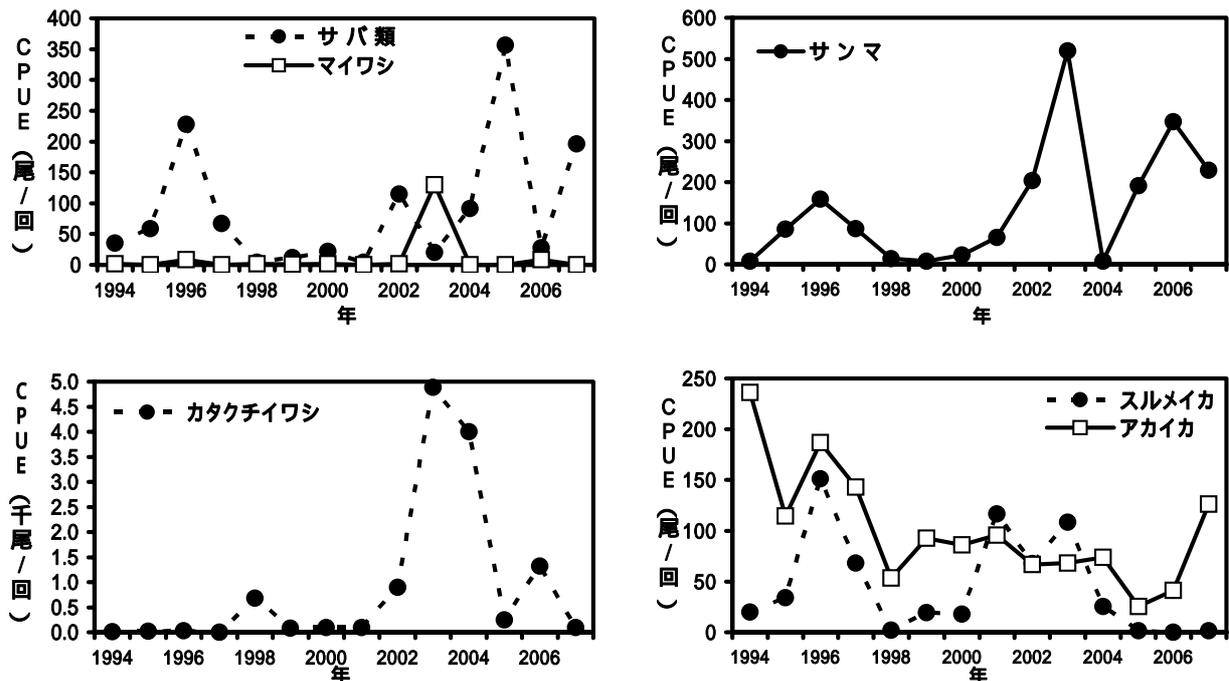


図2 流し網調査1回あたりの漁獲尾数(CPUE)の経年変化